

ライオン 高額美白ハミガキの新ブランドを日中で同時発売

ライオンは、4年ぶりの新ブランドとなる高額美白ハミガキブランド「Lightee（ライトイー）」（医薬部外品）を立ち上げた。顔の印象の明るさや歯の白さは、国籍を問わず女性に共通するニーズであることから、3月31日より日本と中国で同時に発売している。香味はホワイトシトラスミント、ホワイトローズミントの2番調で、想定価格は100gが1630円前後、53gが880円前後とみられる。日本ではコロナ禍の外出自産が続く中で高額美白ハミガキへの関心が高まっており、中国では高額美白ハミガキは市場構成比の約3割を占めるなど、高額美白ハミガキ市場は日本・中国双方のマーケットにおいて市場全体を上回る伸びを示しており、高額美白ハミガキは成長性の高い領域と位置づけられている。こうしたトレンドを受け、新ブランド「Lightee」は、歯の表面にできるミクロなキズの汚れまで徹底除去することで、光を反射し、明るく白い歯に導く新発想のハミガキとして、20〜30代の美容意識の高い女性たちに提案していく。

「錯覚美容」という新しい美容価値の創造へ

ライオンは3月23日、美白ハミガキ「Lightee（ライトイー）」（ライティー）の新CM・新製品発表会を開催した。主催者を代表して挨拶したヘルス&ホームケア事業本部オーラルケア事業部長の浦尾康弘氏は、「当社は2030年に向けた経営ビジョンとして『次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ』を掲げている。新たな顧客体験価値の創造により、毎日の習慣を楽しく前向きなものにすることで一人ひとりの心と身体のヘルスケアを実現していく。これまでより



次に、ヘルス&ホームケア事業本部オーラルケア事業部の石塚愛氏がオーラルケア市場の現状と開発背景について説明した。高額美白ハミガキ市場は、各社の新製品の導入や宣伝施策の投下により、2019年までの20年間で約5倍（2002年116億円→2019年80億円）に成長してい

海南島免税出店で化粧品事業を強化



花王

テレビ会議等で自分の顔を見る機会が増え、4割弱の人々（肌の明るさ39%、歯の白さ37%）が自分のカメラ移りを気にしていることがわかった。さらに、ライオンが女性に笑顔で笑っている画像（元画像）と、元画像の歯の色だけを白く明るく加工した画像を、20〜50代女性440名を対象にどちらが明るいか尋ね

花王は4月1日、中国海南島の中心エリア三亜にある「海旅免税城」に化粧品コーナーをオープンした。コーナーでは花王の主力プレステージブランド「SENSAI（センサイ）」「est（エスト）」を展開、中国でも注目度の高い「エストバイオオキシムスヴェール」も販売する。「海旅免税城」への出店を皮切りに、海南島やその他エリアへの出店を拡大、成長著しい中国免税市場へ本格参入していく。

中国免税市場は近年の売上が躍進した。海を設け、同社の主力ブランド「SENSAI」「est」を大きく成長させている。南島には2021年以降、大規模免税店が開設予定で、今後ますますの伸びが見込まれている。花王は今回の「海旅免税城」のコーナーも設置し、花王の最先端技術を紹介していく。

海南島エリアでの展開を皮切りに、今後は香港、市中等の他エリアを含め中国免税市場への出店を加速、数年中に20店舗の展開を目指していく。

「肌や歯など素材磨きをすることで、顔の印象を変えよう」という「錯覚美容」という新しい美容価値を創出することができると見られる。さらに、ライオンが女性に笑顔で笑っている画像（元画像）と、元画像の歯の色だけを白く明るく加工した画像を、20〜50代女性440名を対象にどちらが明るいか尋ねたところ、約8割76%の人が白く明るく加工した画像の方を顔が明るく見えると回答した。「肌や歯など素材磨きをすることで、顔の印象を変えよう」という「錯覚美容」という新しい美容価値を創出することができると見られる。さらに、ライオンが女性に笑顔で笑っている画像（元画像）と、元画像の歯の色だけを白く明るく加工した画像を、20〜50代女性440名を対象にどちらが明るいか尋ね



ホワイトシトラスミント、ホワイトローズミント

また、「人と会う」というオンライン化が進む「画面に映る自分の顔」を目的とする機会が増え、自らの顔を明るくするニーズが高まっている。さらに、約3ミクロンの微粒子パウダー「アルミナ（酸化Al）」（光沢剤）がミクロな傷に入り込み、汚れを落とす。その結果、歯の表面にできるミクロなキズに入り込んだ着色汚れまで除去し、光を反射する明るく

白い歯に導く。アを通じ、新しい生活スタイルの中で、多様な選択肢に直面して悩み・迷いながらも懸命に生きる女性たちの前向きな気持ちに寄り添っていき。また、「人と会う」というオンライン化が進む「画面に映る自分の顔」を目的とする機会が増え、自らの顔を明るくするニーズが高まっている。さらに、約3ミクロンの微粒子パウダー「アルミナ（酸化Al）」（光沢剤）がミクロな傷に入り込み、汚れを落とす。その結果、歯の表面にできるミクロなキズに入り込んだ着色汚れまで除去し、光を反射する明るく白い歯に導く。また、「人と会う」というオンライン化が進む「画面に映る自分の顔」を目的とする機会が増え、自らの顔を明るくするニーズが高まっている。さらに、約3ミクロンの微粒子パウダー「アルミナ（酸化Al）」（光沢剤）がミクロな傷に入り込み、汚れを落とす。その結果、歯の表面にできるミクロなキズに入り込んだ着色汚れまで除去し、光を反射する明るく白い歯に導く。